

平成 30 年 12 月 28 日記者発表資料

健康福祉部介護保険課
担当：課長 巻野陽子
内線：2355

平田小学校で認知症サポーター養成講座を開催

三木市では、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指して、認知症の人とその家族への応援者である認知症サポーターの養成の普及・啓発をすすめています。今後、認知症の高齢者の増加が見込まれ中、認知症は誰もが関わる可能性のある身近なものであることを、社会全体として認識していくために、できるだけ早い段階から認知症への理解を深め、正しい知識・対応方法を子ども頃から身につけることが大切です。

そこで、昨年が続いて、平田小学校 4 年生を対象に認知症サポーター養成講座を下記の通り開催いたします。ぜひこの取り組みを周知いただき、認知症の人にやさしいまちづくりにご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

- 1 日 時 平成 31 年 1 月 8 日（火） 午後 1 時 45 分～2 時 30 分
- 2 場 所 平田小学校 わくわく教室
- 3 対 象 4 年生 63 人
- 4 目 的 認知症の正しい知識を習得し、認知症の高齢者や認知症の理解を深める
- 5 内 容 認知症の簡単な寸劇や小学生向けのテキストを使用し、認知症は誰もがなる可能性がある病気であることや症状を理解することで、高齢者への理解を深める。

問い合わせ先 三木市健康福祉部介護保険課
電話 0794-82-2000（内線 2349、2343）